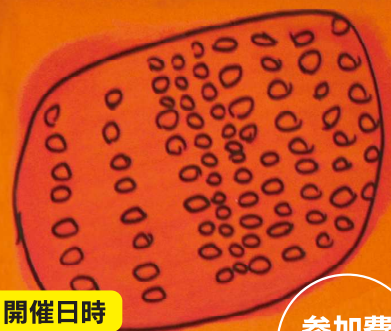




障害のある

生徒・学生の移行支援

実践交流会

多様な学生の 学びとキャリアを つなぐ

— 高校・大学・社会への移行を
支える自己理解と意思決定 —

開催日時

2026

参加費
無料

10.24 土

14:00～17:00 (開場 13:30)

終了後情報交換会を実施いたします。
(希望者のみ)

開催場所

同志社大学 今出川キャンパス
良心館305教室
オンライン (ハイブリッド開催)

対 象

教育機関・支援機関で障害のある生徒・学生への
支援に関わっている、または関心のある方

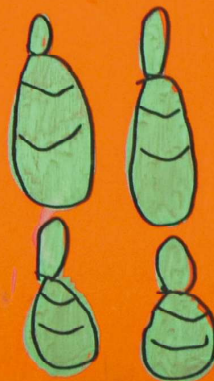
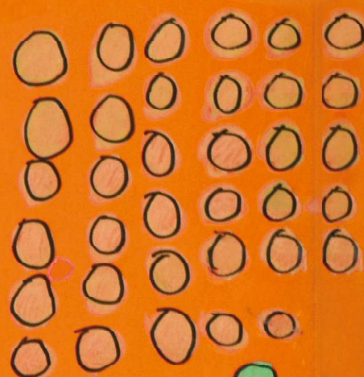
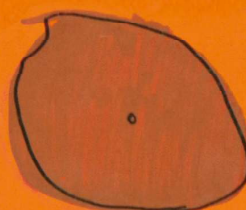
定員 対面 100名

文字通訳・
手話通訳あり



オンラインの
参加定員は上限なし

作品…畑で獲れた野菜の絵
作者…たむちゃん (Good Job! センター香芝)



申込締切

・実践交流会 (14:00～17:00)

対 面：定員に達し次第締切

オンライン：2026年10月23日 (金) まで

・情報交換会

(17:30～19:00)

2026年10月23日 (金) まで

申込方法

オンラインフォームによる申し込み

<https://forms.gle/bCV8Ej7oNywy21cFA>



主催

2026年度大学コンソーシアム京都共同研究調査事業『高等教育における障害学生支援の包括的実態調査と「学びのユニバーサルデザイン」構築に向けたコンソーシアム型支援モデルの提案』プロジェクト (研究代表：阪田真己子 (同志社大学))

共催

同志社大学スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援センター

問合せ先



同志社大学 スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援センター

TEL:0774-65-7411 (担当：土橋 恵美子) E-mail: jt-sss01@mail.doshisha.ac.jp

UD FONT
by MORISAWA

本チラシは見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

『高等教育における障害学生支援の包括的実態調査と「学びのユニバーサルデザイン」構築に向けたコンソーシアム型支援モデルの提案』プロジェクト

この生徒は、どんな未来を描いているだろうか。あの学生は、今、どんな道を歩んでいるだろうか。

障害のある生徒・学生が、それぞれの段階で自分自身を理解し、自ら進路を選び、次のステージへ進んでいくためには、どのような支援が必要なのでしょう。進路指導、関係機関との連携、セルフアドボカシー、高校から大学への情報共有・引き継ぎなど、移行期の具体的な支援について、高校・大学・支援機関等の実務者が立場を越えて学び合う「実践交流会」を企画しました。第1回は、国立特別支援教育総合研究所からお二人の講師をお招きし、生徒・学生の自己理解と意思決定を支え、その学びと未来をつなぐために私たちができることを考えます。

プログラム

14:00～17:00 司会：濱田 志保（同志社大学スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援課長）

14:00 開会挨拶：阪田 真己子（プロジェクト代表：同志社大学ダイバーシティ研究センター長）

14:05 講演①：「高校から大学へ、何を引き継ぐか」
— 自己理解と進路の意思決定を支えるために —

榎本 容子（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 主任研究員）

《講師紹介》

広島大学大学院教育学研究科修了。博士（教育学）。国立障害者リハビリテーションセンター研究所、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等を経て現職。教育・労働現場での実務経験も有する。発達障害等のある子どものキャリア教育・就労支援に関わる教材開発、プログラム開発等に関する基礎的・実践的研究に取り組む。

15:05 講演②：「自己理解を大学進学につなぐために」
— 高等学校における指導・支援の工夫と展望 —

小澤 至賢（独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 総括研究員）

《講師紹介》

横浜国立大学大学院教育学研究科修了。修士（教育学）。青森県立の養護学校（特別支援学校）、国立くろひまわり養護学校（特別支援学校）の教諭を経て現職。障害のある生徒のキャリア教育の他、重複障害、学校評価、学校マネジメント等に関する研究に取り組む。

16:05 総合討論・意見交換 高校・大学・社会への移行をどう支えるか —現場の実践と課題をつなぐ—
ファシリテーター：太田 容次（京都ノートルダム女子大学 准教授）

16:50 開会挨拶：竹田 正樹（同志社大学スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援センター所長）

17:00 終了

終了後 | 情報交換会（希望者のみ）

17:30～19:00 [アマーク・ド・パレディ]

実践交流会終了後、希望者を対象に情報交換会を開催します。
講師や参加者同士で、日頃の実践や課題について自由に情報交換いただけます。

事前申込制：会費 5,000円（税込）※情報交換・交流会への参加は任意です。

※当日は情報保障（文字通訳と手話通訳）がつきます。場内誘導、座席の確保など、特別な配慮をご希望の方は、原則として10月9日（金）までにご希望の内容をお知らせください。ご希望内容を検討させていただき、できる限りの対応を取らせていただきます。

